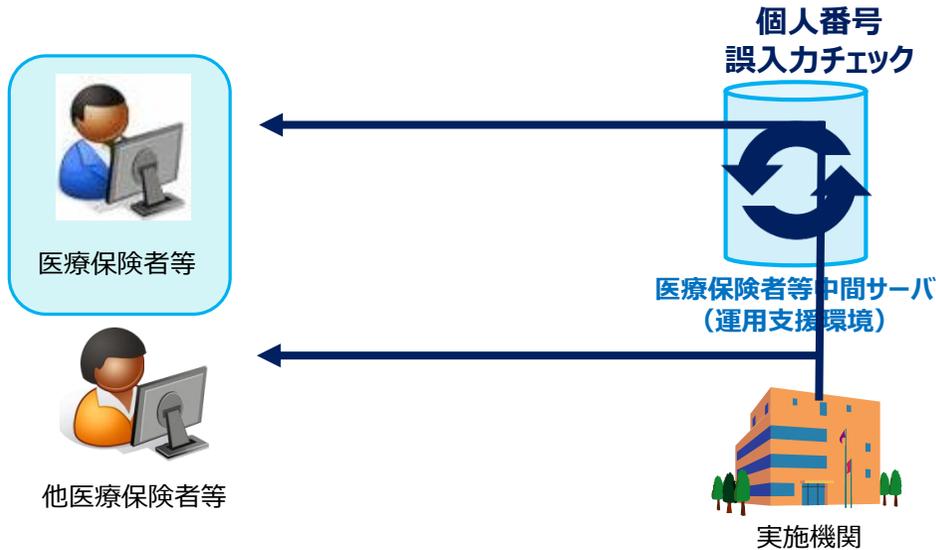


個人番号誤入力チェックの検出方法の違い

- 個人番号誤入力チェック機能は、(1)医療保険情報提供等実施機関（以降、実施機関）による全医療保険者等を対象に定期的に実施する個人番号誤入力チェックと、(2)医療保険者等が加入者情報登録を行う際に自動で実施される個人番号誤入力チェックの2種類の実施契機が存在します。

(1) 実施機関による全保険者対象のチェック

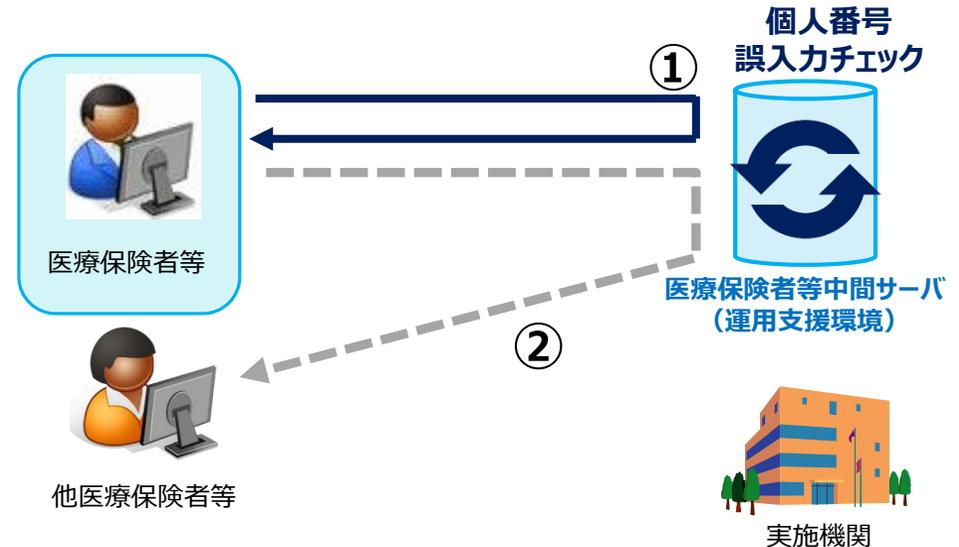
- 実施機関が全保険者の加入者を対象に、誤入力チェックを実施する。



- 全医療保険者等の加入者を対象にしたチェック。
- 医療保険者等（自保険者）、他医療保険者等の2者に同時に個人番号誤入力の疑いが通知される。
- 2020年11月2日に初回実施済で、2021年3月22日に追加で実施予定。

(2) 加入者情報登録時のチェック

- 医療保険者等が加入者情報登録時に、自動でチェックが実施される。（2021年3月22日以降は**加入者情報登録時随時**実施予定。）



- 医療保険者等の加入者情報登録時のチェック。
- 加入者情報登録をした医療保険者等に個人番号誤入力の疑いが通知される（上記①）。誤登録ではない場合、『確認登録』をして頂くことで他医療保険者等に通知される（上記②）。
- 2021年3月22日から運用開始予定。